

# 港区 3 R 推進行動計画



平成 24 年 11 月  
港区 3 R 推進行動会議



## 目次

I. 全体ビジョン .....	1
II. 基本方針 .....	2
III. 行動プラン .....	3
◆推進体制について .....	4
IV. プロジェクト .....	5
1. 3Rに関する普及啓発・情報提供（区民、事業者向け） .....	5
2. 施設見学会の実施（区民、事業者向け） .....	5
3. 事業者向けセミナー・イベントの開催 .....	6
4. イベントやキャンペーンを利用した3R推進 .....	6
5. 3R推進事業におけるごみ発生抑制への普及啓発等の担い手を育成 .....	7
6. 家庭での生ごみの水切り・堆肥化の促進 .....	7

## I. 全体ビジョン

---

港区3R推進行動会議は、区が目指す環境に配慮した持続可能な「居住環境都市みなど」の実現に向け、区民・事業者・区の協働により、3Rの取組みを地域で積極的に展開していきます。

### 港区3R推進行動計画の位置づけ

港区一般廃棄物処理基本計画は平成24年3月に改定され、「環境に配慮した持続可能な社会を目指して、循環型社会・低炭素社会形成への統合的な取組を、区民・事業者とともに推進します」という基本理念が掲げられました。ここでの「持続可能な社会」は、港区環境基本計画（平成21年3月）に示された「自然界からの多くの恩恵と豊かな暮らしを将来の子ども達に引き継いで行くことができる、環境への負荷の少ない、居住と都市活動とが調和した『居住環境都市みなど』」のことです。

港区3R推進行動計画は、環境基本計画や新しく改定された港区一般廃棄物処理基本計画の主旨を踏まえ、区内の3Rの推進に関して、区民・事業者・区からなる港区3R推進行動会議で取り組む事項を定めています。

## Ⅱ. 基本方針

---

港区3R推進行動会議は発足以来、「みんなと3R」を中心的なキャッチフレーズとしてきました。「みんなと3R」には、区民・事業者・区といった主体とともに、みんなで3Rの取組みを展開していきたいという想いが込められています。平成24年に改定された港区一般廃棄物処理基本計画（第2次）でも、区民・事業者・区がそれぞれの役割を果たすことや主体間の連携を強化していくことがうたわれています。

区が目指す「居住環境都市みなと」の実現には、区民・事業者・区の連携や協力が必要不可欠と考えられます。港区3R推進行動会議は、区民・事業者・区の協働による3Rの取組みを地域で積極的に展開していく役割を果たすため、以下3つの基本方針を掲げ、区と連携を図りながら引き続き「みんなと3R」を拡大・充実させていきます。

### ① 3R行動推進のための啓発活動の充実

区や港区3R推進行動会議が進めるごみ減量や3Rの取組みについて、区民や事業者に向けて積極的に啓発していきます。

### ② 個々の区民・事業者の3R活動のための行動の充実

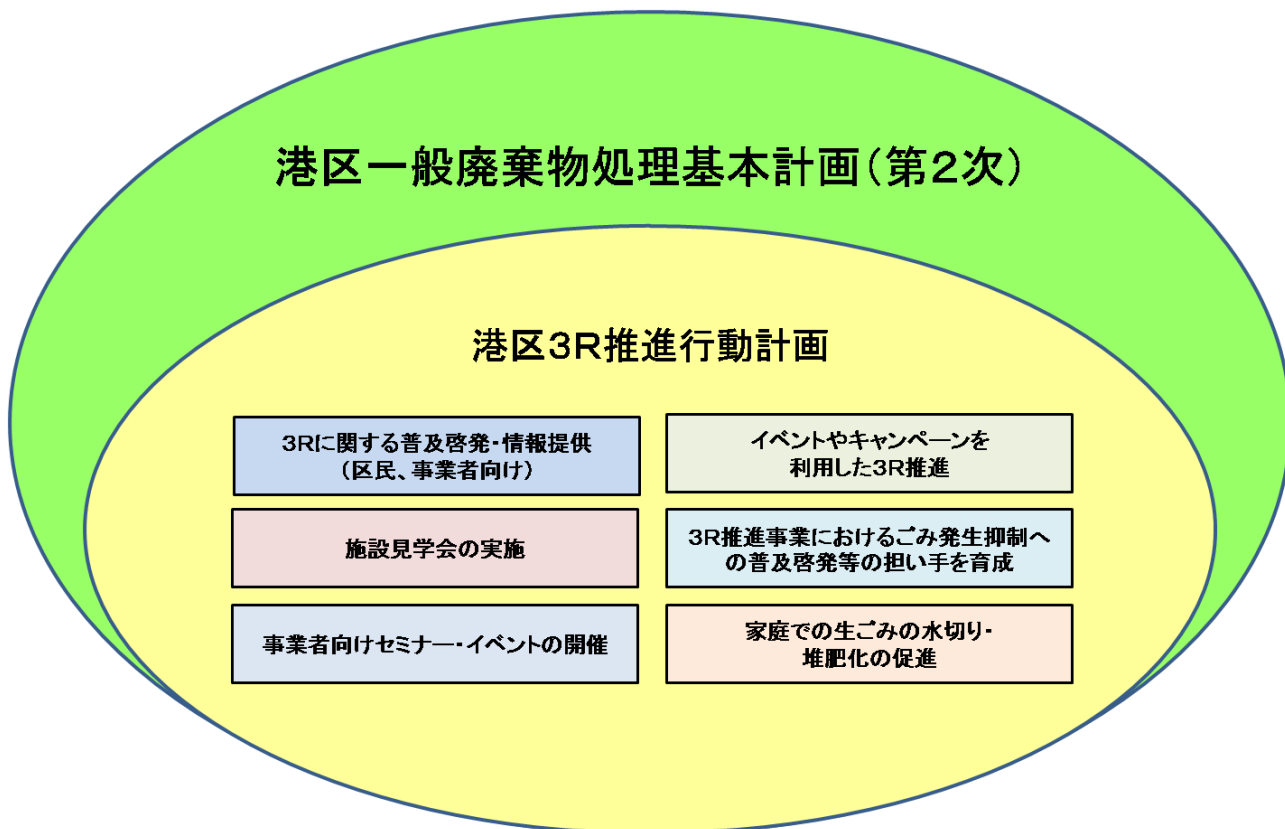
区民や事業者が実際にごみの減量や3Rに取り組むことができるよう、情報提供や支援を充実していきます。

### ③ 3つの主体間（区民・事業者・区）の協働の促進

区民・事業者・区の連携により「居住環境都市みなと」づくりが進むよう、港区3R推進行動会議のそれぞれの活動の中で3者の協働を促進していきます。

### Ⅲ. 行動プラン

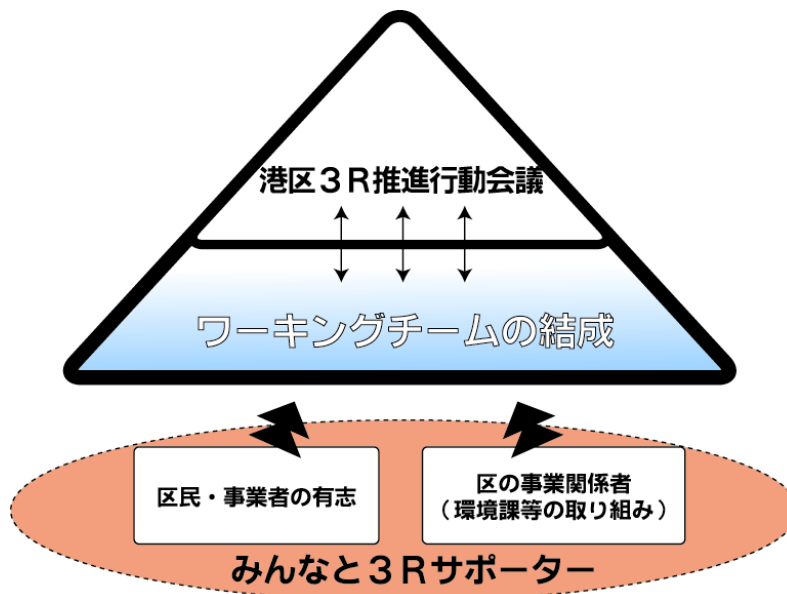
港区3R推進行動計画は、港区一般廃棄物処理基本計画に基づき、6つの行動プランを進めていきます。



それぞれの行動プランに則った取組みが継続的に改善・向上するよう、計画・実施・評価段階でのチェックを工夫します。

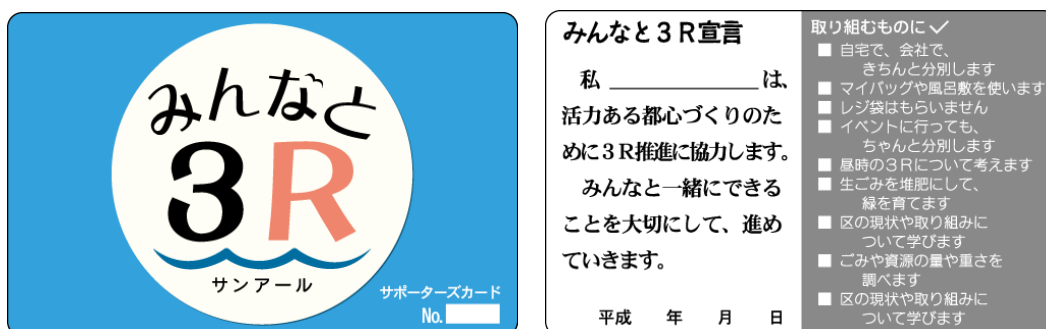
## ◆推進体制について

- 港区3R推進行動会議は、地域の各種団体・事業者などの代表者等により組織されています。各プロジェクトを実現していくためには、地域における担い手の輪を広げ協体制を強化していくことが望まれます。
- プロジェクトごとに港区3R推進行動会議委員、区民・事業者の有志、区の事業関係者等による「ワーキングチーム」を結成し、推進していきます。ワーキングチームの結成・活動状況は定期的に港区3R推進行動会議で情報共有を図り、ワーキングチーム間の連携を促すようにします。
- 運営等は、チームのメンバーを中心に進めていきます。区は関連する情報提供、会議等の準備や情報発信などを積極的に支援します。



### 【みんなと3Rサポーター登録制度】

- 区内在住、在勤、在学の方、または港区が推進する3Rを応援する人すべてがサポーターになることができます。
- サポーターは登録制とし、登録時「サポーターズカード」を証明のために発行します。このカードは各総合支所等で発行する等、できるだけ身近なところで登録できるようにします。
- サポーターには、区から関連する情報提供（ニュースレター・メールマガジン等）をするほか、区内の3Rの普及・推進のための活動を港区3R推進行動会議と連携して取り組めるよう仕組みを整備することで、より多くの人たちと「みんなと3R」を目指します。



## IV. プロジェクト

### 1. 3Rに関する普及啓発・情報提供（区民、事業者向け）

#### ①目的

- ・ ごみの減量・資源化を推進するためには、区民・事業者の日常的な3R行動の促進や意識改革が求められ、そのための情報提供が不可欠です。
- ・ そこで、区民・事業者のより一層の3R意識の向上を図るために、3R関連の情報提供のさらなる充実や情報媒体の多様化に継続的に取り組めます。

#### ②期待できる効果

- ・ ごみや資源の排出方法、分別の必要性、ごみ減量のアイデア等を継続的に情報提供することにより、区民・事業者の意識改革が図られ、日常的に3R行動に取り組めるようになります。

#### ③具体的な取組み

- ・ 区民に対しては、雑紙や資源プラスチックの詳細な排出方法や生ごみの水切り方法、より詳しいごみ処理コスト、ごみの減量・資源化の必要性や分別による効果等の情報を提供するとともに、区民からごみ減量アイデア等について募集し、それらについても情報提供します。
- ・ 事業者に対しては、ごみの減量・資源化等によるコスト削減効果、資源化業者等の情報について内容を充実して提供し、必要に応じて一般廃棄物収集運搬業者や商工会議所等を通じて情報提供します。
- ・ より多くの区民や事業者に情報を発信するために、メディア等を活用し効果的に普及啓発に取り組めます。

### 2. 施設見学会の実施（区民、事業者向け）

#### ①目的

ごみ減量やリサイクル手法の実態を理解して頂くために、ごみ・リサイクル関連施設の見学会を実施します。

#### ②期待できる効果

- ・ 参加者が見学会で深めた見識を身近な地域や団体で紹介し、活用することで、地域や団体から発生するごみの削減につながります。
- ・ また、そのような取組みの中で、ごみ削減や3Rの担い手の育成にもつながっていきます。

#### ③具体的な取組み

- ・ 区民や事業者が3Rをより深く理解するためには、実際にごみ減量やリサイクルに取り組む施設等を見学し、実態を把握していただくことが効果的です。そのために、3Rに先進的に取り組む団体と協力し、施設見学会を実施します。参加対象を学校や事業者、各種団体等も加えることにより、効果的に実施します。
- ・ 参加者が地域や団体で3Rの普及を担えるよう、より実践的な見学会を開催します。

### 3. 事業者向けセミナー・イベントの開催

#### ①目的

港区には多くの事業所が集積しており、発生する事業系の廃棄物が多くなっています。そのため、港区でごみの減量・資源化を推進するためには、区民だけでなく、事業者との連携が不可欠です。そこで、区内から発生する廃棄物のより効果的な削減を目指すために、事業者を対象としたセミナーを開催します。また、多くの事業者にごみの減量や3Rの大切さを伝えるために、事業者向けのイベントを開催します。

#### ②期待できる効果

- ・ 事業者を対象としたセミナーを開催することにより、事業所から発生するごみの減量・資源化を効果的に進めることができます。
- ・ イベントの中でごみ減量や3Rに積極的に取り組む事業者を紹介することにより、それらの事業者の意識をさらに高めることができます。
- ・ また、ごみ減量や3Rに取り組めていない他の事業者が、イベントへの参加を通して、ごみ減量や3Rに関心を持ち、取り組む契機とします。

#### ③具体的な取組み

- ・ セミナーに参加した事業者がごみの減量やリサイクル活動に取り組むことの意義を実感し、実践しやすいように、内容の充実を図ります。
- ・ より多くの事業者が参加できるようセミナーの開催場所・時間を工夫していきます。
- ・ 実際にごみの削減や3Rに取り組む意義やメリットを実感できるようなイベントを企画します。
- ・ 開催場所を工夫し多くの事業者が集まる場所での周知イベントを開催していきます。

### 4. イベントやキャンペーンを利用した3R推進

#### ①目的

区民・事業者の3R意識の向上を促すために、区のイベントやキャンペーンを通じた普及啓発に取り組めます。

#### ②期待できる効果

- ・ イベントやキャンペーンを通じて3R推進について発信することで、多くの区民・事業者に3RをPRすることができます。
- ・ また、イベントやキャンペーンで得られた情報を基に、区民・事業者が環境配慮行動に取り組むきっかけになることが期待されます。

#### ③具体的な取組み

- ・ 3Rやごみ減量に関するイベントやキャンペーンの取組みを充実するだけでなく、その後も継続的に取り組めるようにします。
- ・ 港区が貸し出しているリユース食器等を地域の催しで使っていただくことで、イベントでのごみ



の減量にも取り組みます。

- ・ 港区内にはオフィス街、住宅街、繁華街など、地域ごとに様々な特色があることから、それぞれの地域特性に配慮しながら、3Rの推進に取り組みます。

## 5. 3R推進事業におけるごみ発生抑制への普及啓発等の担い手を育成

### ①目的

ごみ発生抑制への普及啓発等の担い手を育成し効果的に3Rを推進していくために、区民団体・NPO・事業者・学生等と連携して、ごみの発生抑制を推進します。

### ②期待できる効果

- ・ 様々な団体や個人が自主的に3Rに取り組み、それぞれが3Rの担い手として成長することにより、港区でのごみ減量や3Rのさらなる浸透が期待されます。

### ③具体的な取組み

- ・ 区民団体・NPO・事業者・学生等と連携し、3R推進事業の拡充を図ります。
- ・ 3Rに取り組む団体と連携してイベントの開催等を行います。また、団体の活動・取組みを情報紙等で紹介するなど活動支援を行います。
- ・ 自主的に3Rに取り組む団体等と連携した育成講座等を開催し、3R推進事業における講師や施見学会の案内役など、ごみ発生抑制への普及啓発等の担い手を育成していきます。

## 6. 家庭での生ごみの水切り・堆肥化の促進

### ①目的

区収集可燃ごみの約3割を占める生ごみを削減するために、生ごみの水切りや堆肥化の促進に取り組みます。

### ②期待できる効果

- ・ 生ごみはその約4割が水分です。そのため、各家庭で生ごみの水切りを行うことにより、効果的に生ごみを削減することが可能となります。
- ・ 段ボールコンポスト等を活用した生ごみの堆肥化を行うことで、生ごみのさらなる削減が可能となります。

### ③具体的な取組み

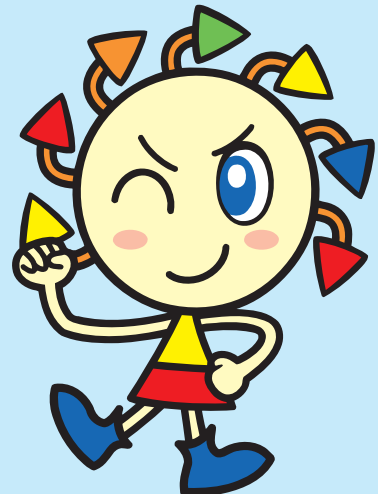
- ・ 家庭での水切りや堆肥化に関する講座等を継続的に開催し、家庭でも手軽に実践できる手法の情報提供に取り組みます。
- ・ 生ごみの削減に効果的な水切りに関して、ノウハウや道具等の有効な情報を、講習会やイベント等で紹介し、区民の生ごみの水切りに対する意識の向上を図ります。







港区リユースキャラクター  
リユーム



港区リサイクルキャラクター  
エコル

編集発行：港区3R推進行動会議事務局  
(港区みなとりサイクル清掃事務所)

住 所：〒108-0075

東京都港区港南3丁目9番59号

電話番号：03-3450-8025

ファックス：03-3450-8063